

製本のススメ

Vol. 149

秋深し ぶかしと言えばサツマイモ やっぱり味覚の秋ですね。街の街路樹もだいぶ紅葉が進みました。立川の昭和記念公園では若干見ごろがすぎたかも・・・さて、年末に向けていよいよスタート的な感じです。今年一年良い年だったといえるように、ラストスパートですね。

今回は**いまどき**の話し

間もなく平成も終わりを迎えます。そんな時代に何を今更な話ですが 弊社からのお知らせを兼ねて 今回の話題にいたします。

最近 メールでの依頼が増えてきました。見積もりも発注もメールでやってきます。さらに打ち合わせ自体もメールで行う事が出てきました。メールは確かに自分の都合で相手に用件を送ることができ 記録としても残ります。しかしながら あくまで自分の都合であり 相手が理解しているかの確認はできません。またファイルを添付できる便利さがありますが、それが思ったように開くのかは 一抹の不安があります。当社でも開かないファイル形式で送られてきてしまう事が多々あり また開けても同じものなのかどうか確認できません。当社でも 大抵の物は開けられますが 特殊なフォント(文字型)で書かれていたり、送信形式がちがうだけで開けるのに一苦労です。

そこで来年一月より当社では「**完全データの受信は行わない**」事にいたしました。

時代の逆行も甚だしいと お叱りを頂くかもしれませんが**版下を紙ベースでお預かり**させていただく事で、凸版・箔押し・製函などの連携が速やかに各部門で気遣いができます。一枚の紙を皆が見ることで それぞれに必要な情報を拾うことができるからです。しかしながら一瞬で送れるわけではりませんので、2～4日は加工前に時間が必要です。早め 早めにご準備をお願い申し上げます。

また、**イメージ等であれば画像やデータの添付は、今まで通りメールで構いませんので、ご遠慮なく送信ください。**(なるべく容量は小さめをお願いします。〇〇ストレージにあります等の大きな物はご遠慮ください)



Tea break

ミニチュアの個展に行ってきました。手のひらに収まる小さな家具は、素材の木や金物など本物と同じ素材・作り方も同じです。そこに豆本も展示されました。本文の印刷から小さく刷っており それらを折り・糸で綴り・完全な書籍に仕上げていきます。理屈は判っていますが、そのサイズの小さいこと！職人の手作り技術は、こんなところで生き延びていると感動しました。

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本